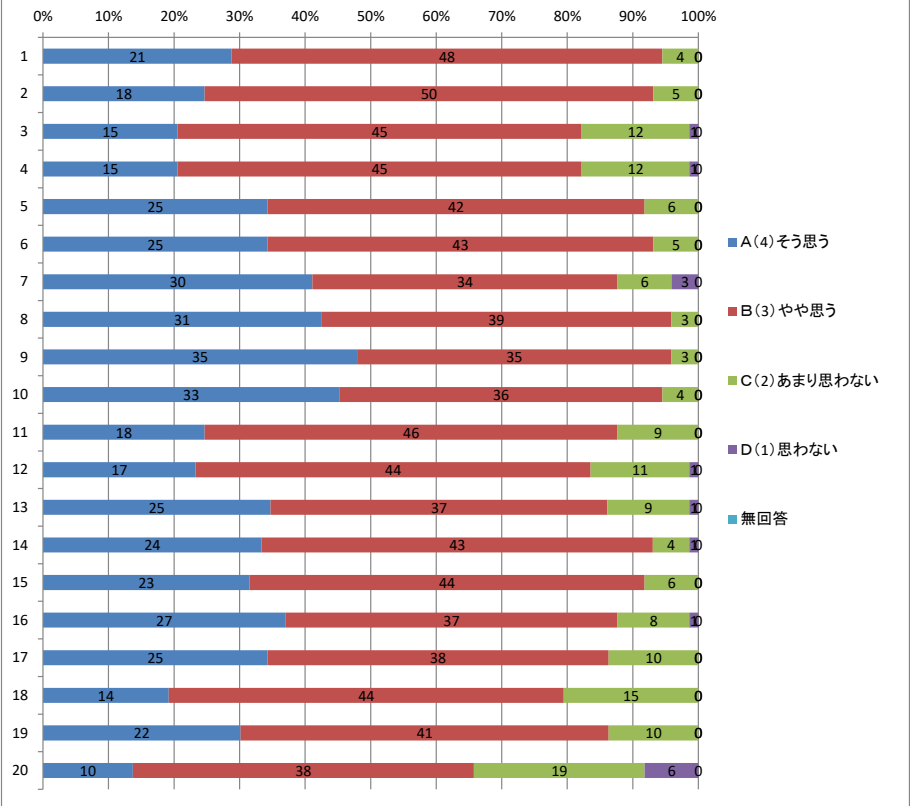


令和7年度6月保護者アンケート

	番号	質問項目	今回	昨年度
学力	1	先生は、生徒にわかりやすい授業をしていますか	3.2	3.2
	2	先生は、基礎・基本の学力を定着するために、教え方を工夫していますか	3.2	3.2
	3	学校は、一人一人の学習上・生活上の課題を明確にし必要な支援を適切に行っていますか	3.0	3.1
	4	学校は、宿題などを通じて家庭学習の習慣を身につけるような取組ができていますか	3.0	2.9
豊かな心	5	学校は、生徒会活動を通じて、生徒の主体性（自ら進んでする姿勢や態度）を育てていますか	3.3	3.3
	6	学校は、生徒の「社会のマナー」や「学校のきまり」を守る意識を高めることができますか	3.3	3.3
健やかな体	7	学校は、生徒が意欲的に参加できる部活動運営に取り組んでいますか	3.3	3.3
	8	学校は、「保健だより」などを通じて健康に対する意識を高める取組ができていますか	3.4	3.3
開かれた学校	9	学校は、学校の教育方針（教育目標など）を、「学校だより」やホームページで伝えていますか	3.4	3.2
	10	学校は、「学校だより」「学年だより」「学級だより」で、学校の様子をわかりやすく伝えていますか	3.4	3.5
	11	学校は、地域の方々の声を大切にして教育活動を進めていますか	3.1	3.5
	12	学校は、校区2小中学校との小中連携の様子をわかりやすく伝えていますか	3.1	3.3
安心・安全	13	学校や学級は、生徒にとって「安心・安全に過ごせる場所」になっていますか	3.2	3.2
	14	学校は、仲間（学級や学年の同級生、先輩や後輩）を大切にする集団づくりができていますか	3.3	3.3
	15	学校は、生徒が積極的に参加できる行事の企画をしていますか	3.2	3.5
	16	先生は、一人一人の生徒を大切にしていますか	3.2	3.2
いじめ防止	17	学校は、学校いじめの防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めていますか	3.2	3.0
	18	学校は、保護者やPTAの会議等に、学校いじめの防止等基本方針や学校の取組を説明・周知していますか	3.0	3.4
	19	学校には、生徒が安心して相談できる先生や教職員はいますか	3.2	3.2
環境整備	20	学校の教育環境整備（施設・設備など）は、全体として良好ですか	2.7	2.7
総合平均			3.2	3.2



●アンケート回収率 %（1年生49%、2年生40%、3年生25%）でした。

【学力:アンケート項目1～4】 昨年度末と大きな変化は見られない。今後もわかりやすい授業・基礎基本の定着のための工夫を凝らした授業・個別最適な学びの推進や個に応じた支援・家庭学習の習慣の定着に取り組む必要があると思われる。項目3については0.1ポイント下回っている。生徒一人一人に応じた、学習面・生活面の課題をを明確にした支援を検討してゆく必要があると考えられる。
【豊かな心:アンケート項目5、6】 昨年度末と変化は見られない。今後も生徒会活動を通じて生徒の自主性を育み、「社会のマナー」や「学校のきまり」を守る意識を高められるような教育活動を推進していくことが必要である。そのために、生徒会活動のさらなる充実と生徒の自主性・社会性を育むことができる「しかけ」を教職員一丸となって進めていくことが大切であると思われる。
【健やかな体:アンケート項目7、8】 昨年度末と大きな変化は見られない。今後も生徒が意欲的に参加できるように部活動の運営をすすめ、より健康に関する意識を高める取組を行っていく。項目8については、0.1ポイント上回っている。熱中症や感染症の予防について、ニュースや新聞だけでなく保健だよりでも定期的に啓発を行っている成果の現れであると考えられる。
【開かれた学校:アンケート項目9～12】 昨年度末と比べるとやや下回る項目が見られる。日々の教育活動についてはホームページや掲示板、「学校だより」等で継続して発信していく。項目11については、生徒たちが生き生きと学校生活を送るために、まずは生徒・保護者の声に、そして地域の方々の声に耳を傾け教育実践に活かしていく。項目12については、小中一貫構想図をホームページに掲載しているが、小中連携に関する取組をさらに発信していく。

【安心・安全:アンケート項目13～16】 昨年度末と大きな変化は見られない。項目15については、0.3ポイント下回っている。生徒が参加したくなる行事の企画や、生徒自らが主体的に企画・参加できる行事を共に考えていく機会を作る。何事にも前向きに取り組もうとする姿勢を育んでゆく。
【いじめ防止:アンケート項目17～19】 項目17については、生徒指導・補導案件の発生時には、迅速かつ的確に、組織的に行っている結果が表れていると考えられる。また、SCやSSW、各種関係機関との連携も変わらず続けていくことが必要であると考えられる。項目18については、今後さらなる説明や周知の機会を持つ必要があると思われる。
【環境整備:アンケート項目20】 昨年度末と変化は見られないが、他項目と比べると大幅に下回っている。校舎の老朽化は否めないが、生徒が学校で安心・安全に過ごせるよう今後も危険箇所の早期発見のため、全教職員が常に点検することを怠ってはならないと考える。
【全体を通して】 今、嘉楽中学校が保護者から求められていることは、地域に開かれた学校であること、生徒が積極的に学校行事や学習活動に取り組めることであると思われる。今後は、地域の方々と共に開かれた学校づくりに邁進し、生徒の主体性を育む教育活動の推進を図ってゆくことが大切であると考えられる。